

**学校名** 久喜市立栗橋南小学校  
**所在地** 久喜市南栗橋4-21-1  
**電話** 0480-52-0235

## 1 本校の概要

本校は、創立 146 年の歴史と伝統のある学校である。目指す学校像「自信と誇りと感動のある学校」を掲げ、全ての子供たちが何事にも全力で取り組み、成長と感動を実感できる教育を推進している。児童数は令和 2 年 1 月 14 日現在で 528 名である。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

・読書活動の充実



### (2) 実践の概要 【読書の木】 【読み聞かせ】

ア 読書に親しむ態度の育成

#### ① 読書タイム

毎週月曜日の業前の 15 分間を読書の時間としている。(月 2 回図書ボランティアの読み聞かせ)

#### ② 読書記録カード

各学年で、自分の読んだ本の題名、作者、一言感想等を記録している。(3月に低学年 70 冊以上、中学年以上 50 冊以上の読書で年間読書賞を渡す。図書室の本に限らない。)

#### ③ 読書の木、読書賞

図書室の本を、借りた数に応じて木の葉の色を変え、全校児童分を掲示している。また、学期ごと、年間で図書室の本を借りた冊数の多い児童の各学年ベスト 10 に読書賞を出している。

#### ④ スタンプカードの作成

読書に対する意欲を高めるために、本を 1 冊借りるごとに図書委員がスタンプを押している。

#### ⑤ みなみん文庫、学級文庫

1 年、6 年の廊下にみなみん文庫を設置し活用している。各学級に学級文庫を設置している。

#### ⑥ おすすめの本の紹介、図書の配置の工夫

国語科の学習との関連図書や新刊図書のコーナー等図書の配置を工夫している。

教員によるおすすめの本と、各学級の児童によるおすすめの本を毎月昼の放送で紹介している。

## イ 家庭、地域との連携

### ① 親子読書週間と親子読書

10 月 27 日～11 月 9 日を親子読書週間とし、親子で同じ本を読んで、それぞれの感想を伝え合う取組をした。参加した 300 名に親子読書参加賞を渡し、みなみん文庫前に掲示した。読書カードに描いた絵は読書感想画コンクールに応募した。



【親子読書カード・親子読書参加賞】 【みなみん文庫前】

### ② 読み聞かせ

読書タイムの時間に月 2 回程度各学級において図書ボランティアによる読み聞かせを行っている。また、年 4 回各学級において「お話し会」の方による読み聞かせ、各学年、年 1 回栗橋図書室の司書の方によるブックトークなどを行っている。

## ウ 図書ボランティアと連携した環境整備

① 現在 28 名の保護者や地域の方が、図書ボランティアとして登録し、本の修理や貸出の補助、掲示物の作成を昼休みに行う環境部と朝の読み聞かせを行う読み聞かせの 2 グループに分かれて活動している。両方活動している方もいる。

### ② 蔵書点検、廃棄

夏休みに説明会を開き、図書ボランティアの方々に手伝っていただき、13000 冊の蔵書点検を行った。古くなった本や、破損した本の廃棄も行った。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

多くの児童が、読書に対する意欲を高めている。図書室の利用者も増え、昼休みの図書室では、互いに面白かった本を紹介しあっている姿が多くみられるようになった。ここ数年で、図書室の本の貸出冊数約 5000 冊が、今年はずでに 10000 冊を超えている。2 倍以上に増加している。

### (2) 課題

計画的な図書の購入を進め、授業での図書室の利用場面を増やしていく。